



(お知らせ)

令和6年1月22日  
統合幕僚監部

海賊対処のために派遣された水上部隊の活動状況について（令和5年12月）

### 1 直接護衛

- (1) 護衛回数 1回
- (2) 護衛隻数 1隻（海賊対処法に基づく護衛開始以来の累計 3,952隻、以下同）

内訳

- 日本籍船 なし（累計26隻）
- 我が国運航事業者が運航する外国籍船 0隻（累計 701隻）  
（そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻（累計 51隻））
- その他の外国籍船 1隻（累計 3,225隻）  
（そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻（累計 31隻））

※なお、上記には、海上警備行動に基づく護衛（第1回～第41回）の実績は含まれていない。

### 2 ゾーンディフェンス

- (1) 実施日数 19日（累計 2,672日）
- (2) 確認した商船数 146隻（累計 33,044隻）

### 3 事案への対処等を行った事例

12月16日、ブルガリアの会社が運航するマルタ船籍の貨物船「RUEN」が、アラビア海において海賊に乗っ取られたとの情報を受け、海賊対処部隊の護衛艦「あけぼの」が当該船舶に対する情報収集及び動静監視を行い、海賊対処を任務とする第151連合任務群に対し現場で得た情報を提供する等の対応を実施した。なお、当初は当該船舶の動静監視を護衛艦「あけぼの」が対応し、その後、スペイン海軍艦艇「VICTORIA」に対応を引継ぎ、元の任務に復帰した。



海賊対処訓練の様子



艦載ヘリを整備する「あけぼの」隊員

海賊対処のために派遣された水上部隊の護衛実績について(令和5年12月)

(別紙)

(護衛艦「あけぼの」)

護衛回数 (海賊対処行動での回数)	916回 (875回)											(合計)
護衛日時												/
開始	12月18日午後											
終了	12月20日午前											
護衛対象船舶数(合計)	1											1
日本籍船												
(タンカー)												
(コンテナ船)												
(LPG船)												
(LNG船)												
(一般貨物船)												
(専用貨物船)												
(自動車専用船)												
(旅客船)												
我が国運航事業者が 運航する外国籍船												
(タンカー)												
(コンテナ船)												
(LPG船)												
(LNG船)												
(一般貨物船)												
(専用貨物船)												
(自動車専用船)												
(旅客船)												
その他の外国籍船	1											1
(タンカー)												(1)
(コンテナ船)												
(LPG船)												
(LNG船)												
(一般貨物船)	(1)											
(専用貨物船)												
(自動車専用船)												
(旅客船)												

※1 護衛開始及び終了の日は、日本時間。

※2 表中( )内の計数は、各回の護衛対象船舶における日本籍船数、我が国運航事業者が運航する外国籍船数及びその他の外国籍船数の内訳。